

「知って、気づいて、チャレンジ 地球温暖化対策」をテーマに11月15日(日)、「2009那覇市環境フェア」が新都心公園で開催され、家族連れを含む多くの方が会場に訪れました。

今年の環境フェアは、全国モーターボート競走施行者協議会からの助成を受け、会場には環境に優しい大型LEDディスプレイが設置されるなど例年より増して充実したイベントを実施する事ができました。



はじめよう! あなたのエコライフ
～2009那覇市環境フェア～

11月7日(土) 奥武山総合運動公園で、総合防災訓練が行なわれ、市消防本部や多くの関係機関が参加しました。

今回は携帯電話(エリアメール)災害情報伝達訓練が初めて行なわれ、参加者のみなさんは緊張した面持ちでした。

訓練では、地震による津波発生を想定して、住民の避難、炊き出し、航空機による情報収集、船舶による津波漂流者救助、水道管の復旧作業などが行なわれ、見学に来たみなさんは、本番さながらの迫力に圧倒されているようでした。



日頃から防災意識を高めよう
～平成21年度 総合防災訓練～

障がいを持つ方の運動不足の解消と、地域社会とのふれあいを目的に第27回那覇市障害者運動会が11月8日(日)、さわやかな秋晴れの下、開南小学校運動会で多くのみなさんが参加してにぎやかに開催されました。

参加者は、那覇・小禄・真和志・首里の4地区に分かれて、パン食い競争や玉入れ、混合リレーなどの競技で熱戦を繰り広げ、会場を盛り上げました。また、昼食では、家族や友人たちと楽しくお弁当を広げ、楽しい1日を過ごしていました。



勝っても負けても笑顔いっぱい
～第27回那覇市障がい者運動会～

※秘書広報課では、固有名詞以外の障害の「害」の字を「がい」と表記しています。



いにしへの琉球王朝への誘い
～第44回琉球王朝祭り首里～

国の安泰と繁栄、五穀豊穡を願い、国王と王妃が寺に参拝する正月3日の、初行幸の行列を再現した古式行列が、文化の日(11月3日(火))、首里城を出発し、龍潭通りから鳥堀交差点までを練り歩きました。

古式行列では、首里地区のみなさんを中心に200人が、さらびやかな衣装を身にまとい、大臣や役人、吹奏者などに扮し、独特の音楽に合わせ練り歩き、琉球王朝文化の華やかな歴史を今に伝えました。

県道開通75周年記念「国際通り物語」展

沖縄戦終了後、那覇の中心街であった那覇港周辺は米軍占領地域となり、住民の立ち入り禁止されていたので、那覇の住民は、地元に戻ることができませんでした。

しかし1945年11月10日、城間康昌氏率いる103人の先遣隊が食器や鍋・釜など生活物資製造を目的に壺屋に入り、その5日後には大城鎌吉氏を隊長とする136人の設営隊が住居設営・瓦製造を目的に牧志に入りました。ここに那覇復興の烽火が上がったわけです。

一方、首里出身の高良一氏が、伊江島で戦死した従軍記者アーニーパイル氏の名を採って「アーニーパイル国際劇場」の建設を計画し、1948年1月21日、戦前の新県道に面した場所(現那覇市ぶんかテンプス館敷地)に開場しました。

劇場のオープン、その後の公設市場の開設などを契機に、辺りに何もなかつた新県道周辺には映画館・銀行・商店などが軒を並べ、牧志・壺屋地域はにわか一大商業地域へと変貌を遂げました。1952年から54年にかけては、新生那覇市の顔となるべく新県道(国際通り)約1.6kmの拡幅改修工事が行われ、現在と同様の道幅18m、ほぼ一直線の道路が完成しました。

牧志大通り、松尾大通りなどと呼ばれた通りには、劇場にちなんだ「国際通り」という名称が定着していきました。

【展示会】
12月27日(日)まで
お問い合わせ
那覇市歴史博物館
☎869-5266



▲改修工事の旧グランドオリオン通り入口付近
▼改修工事が済んだ国際通り松尾からむつみ橋方面を望む

NTT docomo 聞かせて! FOMAの電波状況

お客様の「つながる」にこだわり、原則48時間以内*に訪問・調査を実施いたします。

お客様の「つながりにくい」という声に、しっかりと応え続けたい。そう考えるドコモは、離島・沿岸でも、気持ちまで伝えられる品質向上に努めています。

※movaからFOMAへの変更、FOMA新規ご契約を検討中のお客様宅の電波調査も実施します。
※訪問は平日10:00～17:30となります。(年末年始は除く)
※離島や山間部など、一部地域では、訪問までに48時間を超える場合があります。

キャンペーン情報 movaからお買い替えのお客様にお得な引き実施中!

movaの見分け方!!

check point	FOMA	mova
	丸い部分が一つある	丸い部分が二つある
	〈充電器差込口〉	〈充電器差込口〉

くわしくはお近くのドコモのお店へ